磐城毎日

社長 大和田與兵衛
發行所 福島縣平市
15丁目12番地
株式會社 磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人 遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番
定價1ヶ月50円 1部2円
【夕刊・月曜休刊】

投稿歡迎

石城管內供米遂に完納

未完遂農家に强權發動か

石城地方事務所では二十八日午後五時注視の的であつた昭和二十五年度の管內供米割當七萬九千六百七十二俵を二十俵超加して完遂した、縣としては石城地方事務所は最も遅く不成績とも見られるが昨年に比べれば一ケ月半早く完遂した譯で石城郡としては成績が良好であつた、割當が强かつたといふ事が他郡と比較して供出期日が遅れた理由だと關係者は言つている、なお町村單位として見れば草野村の五十俵、上遠野村の六十俵、泉村の十俵、田人村の八俵、植田町の七俵が未完遂であるがそれに反して平市の百三十俵赤井村の二十俵其の他計百八十俵が超加供出したため郡としての割當を超加したものである未完遂の惡質農家に對しては石城郡としては未だ試みた事がないが今年度は三月一日以降督促しなお應じなければ强權發動が發せられるものと見られ石城地方事務所は其の準備を完了し何時でも强權發動に乘出す手筈になつている

河中の白土腰越部落

浮び揚がる公算大

平市及內鄕町の洪水禍を防ぐために昭和十一年失業救濟事業として着工した新川（舊古川）の河川改修は十五ケ年の歳月を費し二十四年に完成し目下工事中の補修工事と同河川工事の附帶工事としてこの程着工した舊新川の逆流止め水門の完成を見れば舊古川の河川改修工事は全く完成するに至る譯けであるが舊古川の河川改修着工の際當時の地主が土地の買收に應じなかつた爲め工事新設堤防の一部を中斷の已むなきに至り市內南白土の腰越部落と十餘町歩の耕地が舊古川の河川の中に取り殘される結果となり同部落民の死活問題として南白土では平市參與同部落區長江尻助元氏外十四名を委員に擧げ對策を審議し地元出身の山野邊正善氏を介して平土木監督所を通じ大竹縣知事並に鈴木平市長宛に昨年七月下旬對策委員十五名連署の上善處方につき陳情書を提出（當時所報）したが平土木監督所に於ても重要問題としてこれを取り上げ縣當局と折衝中の處縣當局に於ても對策を講ずる必要を認めるに至り善處方實現の公算が强くなつたので平土木監督所では廿七日午前九時大塚市土木課長佐藤飯野支所次長、江尻助元氏外南白土有志數名及幹旋役である山野邊氏等の參集を求め上村土監督所長より築堤工事に要する土地買收について地元の意見を聽取し善處方實現について種々懇談した

産繭倍加増産講習會

大竹知事臨席の上開催す

石城地方事務所、養蠶農協連合會主催による蠶繭二倍增産蠶業講演會は三月一日午前九時より小川小學校で二日は上遠野小學校で兩日にわたつて開かれるがこの爲特に養蠶振興を重視していた縣當局は大竹縣知事自ら來郡し講演會に臨む事となつた、講演の日程等左の通りである

△三月一日午前九時より小川小學校、挨拶縣知事大竹作摩氏、最近の蠶糸事情と經營改善方向について縣蠶糸課長小林明隆氏新しい養蠶法について縣蠶業試驗所長農學博士仲野良男氏、桑の增收法について縣廳蠶糸課技師齋藤圓藏氏

△三月二日上遠野小學校に於て議題其の他前日に同じ

鎌田山の水道起工式

盛會裡に擧行さる

平市では豫て計畫中であつた鎌田山上水道新設中であつたが準備が完了昨る二十七日午前十一時から鎌田山の現場で縣知事代理根本縣土木計畫課長及日高縣土木技師、馬目縣議、箱崎地方事務所長、金古市會議長外市議會議員其他來賓百餘名臨席の上起工式を擧行した定刻鈴木市長代理として阿部助役鍬入れを行い次で市長式辭（助役代讀）大竹知事祝辭（根本課長代讀）大和田副知事、蓮沼縣議會議長の祝電披露があつて式を閉ぢ引續き第二中學校裁縫室で祝宴を催し盛會裡に終了した

湯本町の赤痢

保健所で檢査

既報湯本町に發生した赤痢は三名の患者で食止める模様であるが平保險所では三月一日湯本に出張し檢査を行う事となつた

新川逆流止め水門

起工式を擧行さる

平市を洪水の水禍より護る生命線として重要視されている市內鎌田町と北白土の境界に縣工事として堀江工業の手によつて工費三百廿七萬圓を以つて舊新川の逆流止め水門工事を着工した事は既報の通りであるが二十七日午後四時より上村平土監所長、大塚市土木課長長谷川堀江工業專務、地元有志として平市參與鹽演瑛氏、山野邊一雄、鹽友好兩北白土土木係、山野邊正善氏外工事關係者參列の上北白土八幡神社加藤神職によつて嚴肅に起工式を擧行した

日曹炭礦の集團赤痢

新患十八名總數五二名

赤井村赤井日曹炭礦に發生した集團赤痢については既報の通りであるが二十三日から引續き保健所野地技師一行現地に出張して檢便檢査を行つて居るが日每に患者が多くなるばかりである二十六日檢便檢査人員四百五十名の內から又十八名の新患者を發見現在までの總判明數は五十二名となつた

列車內でスラる

泉村泉驛前一二一番地會社員山形スミ子（三七）さんは廿七日常磐線平驛午前九時二十分發上り列車に乘車中泉湯本間で手提カバン內から現金千百六拾圓をすられ廿七日平鐵道公安室へ屆出た

寸評

二十六日開會した平市二月定例議會で一言居士の定評ある柴田議員提出議案に對する市當局の説明後例によつて發言を求め當日の日程外である質問に立ち「明日鎌田山に新設される水道の起工式を擧行される由であるが鎌田山水道に對しては一部から反對がある、これを押し切つて着工する前に土木委員は現好間川水道の欠陷について當然調査された事と思うがその調査の結果をお尋ねしたい」と發言、「これに對し石山土木委員長上水道問題に付ては議會の議決に依て特別調査委員を設けられ私も委員であり柴田議員もその一人で共に調査に當つた譯けで柴田議員が調査委員として當然承知されている筈の範圍以上は私は承知してない」とやり返えされ黒星を頂戴し次で水道特別調査委員會の馬目委員長から「調査の報告會を催した際に市當局を通じ特に柴田議員の出席を求めたのであるが當日貴下は御都合で欠席されたので貴下だけは報告がなかつたと信じて居られるらしいが報告を怠つた譯けではない」と巨砲一發、又も黒星となつたが柴田議員それにもこりず「鎌田山水道を着工しても資材の値上りで現在の二千萬圓の工事豫算では工事中途にして立腐れになるおそれなきや市當局の所見を問うと」發言、阿部助役これに對し「資材は全部値上り前に購入濟みであるからその御心配は全然御無用である」とアッサリ片付けられ又も黒星、「大体柴田議員は先般發表された市政白書を讀んだのか又調査委員として斯る質問をする事は委員の職責を果たしていない事を自ら暴露するものである」と議會雀はさいすつていた（Y記者）

小名濱の交通事故

通行人重傷を負う

二十八日午前十時頃小名濱町古港小名川橋上にて古港小野材木店自家用トラック運轉手小野明匠（三〇）は小名濱町橋本二五遠藤正人（五四）さんをはね飛し頭部を强打馬目醫院に入院加療中であるが可なりの重傷である、尚同自動車は右側ライトを破損した

今日の天氣

二十八日北東の風小雨模樣明方やみませう

一日北よりの風晴のち曇りの見込

二日北よりの風晴海上今晩夜半頃よりしけて來ますから各船舶は注意を要します

塗ばし
割ばし
各種
サンキュー 佐々木商店
平カジ町 電呼五〇三

3月1日～3日
溪谷の銃聲
追跡のスリル!!
追ふもの追われるもの……
運命のわだちを響かせて壮烈な決闘
に谷を血ぬる西部の谷の決闘!!!
RKO映畫
主演
ロバート スターリング
グロリア グレアム
クロード ジャマンジュニア
聚樂館

インキはメーゼンインキ 55圓
優良な各種万年筆は
岡萬年筆店
平市中央通り 電話三九九番

氣分が良くて安いと
定評ある燕樂
暖かい明るい御座敷を！
御宴會、御商談、御會合、御利用下さい
御宴會、御會合は御予算でどんな御相談にも應じます、（御酒持込歡迎）
平文化裏通り
御料理
仕出し
燕樂
電1,273
女中さん至急入用年齢二五、六歳迄

入學
卒業
祝ひの
記念撮影は
飯田寫眞館へ
紺屋町聚樂館前

◆賣店舖
事務所住宅向賣物アリ
外ニ宅地讓リタシ
平市才槌小路踏切際（電三六一）
建築設計請負 色川材木店建築部

民族の英雄 (10)

そしてその反抗には、統一戦線を組織する事が何よりも有利だ、と、まつたくこれらの事が、社會の革命や人民の斗爭の方法としてマオ少年の胸に全く天才的に、深刻に、きざみこまれた事は、よく味わつておかねばならない事だ、また一方その池の端會議後、マオ少年自身も、家の仕事にとても勤勉になり、帳づけも充分氣をつけてやるようになつて、さすがのやかまし屋の父も、あまり文句のつけようがない、というほどの和平狀態が現出する事となつたという事實もまた、僕達は記憶すべきだろう少年マオ君は、良く勉强するので、家のなかの學者というわけだつた、が彼は學校の先生や父親の希望するクンズ（孔子）教の書物は面白がらない彼の好いたのは、日本にも昔しから知られて居る（水滸傳）三國誌、西遊記、岳飛傳、などで、學校でも先生にもかくして、同級生と讀みあつて居た、これらの書物は、面白い、子供達の血をわかせ、ゆめをかき立てるマオの仲間がクンズ教の本はそつちのけで老先生の恐しいだんあつを物ともせず、これらの物語にむしやぶりつけたのは、當然の事だ、これは、どこの子供も良くやる事だ、マオ君の仲間は、これらの物語を良くおぼいて、そのなかの事件や人物についてよく討論をまき起した、これらの小さい歴史家たちはもう村の年とつた物知りよりは、もつと詳しくなつて居た、という事だこういう物語、なかでも牒判を取り扱つたものが、少年マオ君の心を深くつかまいた。

小學校をやめてから晝間は畑、夜は帳づけと、少年マオ君は一日中忙しかつたが、やはり讀書を續ける事には成功した、彼は、クンズ教以外の線で、あらゆる書物をあつさり讀んだ、其のうちぶつかつたのが（盛世危言）という本だ、これに中國には鐵道も、電信電話も、汽船もない、弱いにきまつて居る、まず、これらを輸入して中國を立て直さねばならん、というふうな意見が並あつたが、これを讀む時などは、夜おそく迄ともしびを父に見つからぬようにして讀んだものだ物語小說の方も彼はやめなかつた。

（終り）

小名濱の水產高校

海難の崇か廣き門の嘆き

經濟狀態の逼迫と共に中學校は言ふに及ばず高等學校の晴れの卒業式も目前に控えておりながら就職難の聲は巷に滿ちこれら純眞な學徒の上にも一沫の暗影をなげかけているが縣下に於ける唯一つ海の高等學校である小名濱水產高校だけは例外で求人申込が殺倒卒業生の二倍もあつて學校當局をほつとさせたも束の間、巣立ち行くヒナ鳥に不安がない反面集る卵の尠なきを如何にせんとの惱みがある、本年度の入學募集定員は漁業科四十五名、製造科四十五名、別科電氣通信科三十名合計百二十名であるが三月十日の締切を目前にして申込人員は現在五十六名で定員の半數にも滿たない悲しさ、板子一枚は地獄えの道で近頃頻々として相つぐ遭難ニュースに我が身大切あたら青春を魚の餌食になつてはと怖氣づいたのではないでしょうかと學校側では語つている、五十六名の申込者もその殆んどが福島相馬、郡山方面からの志願者で地元石城郡下は殆んどないとの事で喜びあれば憂もまたつきまとうとはこの事かと關係者は嘆いている

小名濱の交通事故

小兒を傷け店舖を破る

小名濱町榮町日南興業株式會社所有のオート三輪車運轉手鈴木義夫（三四）は二十六日午後一時半頃同町の本通りを疾走中小供をさけようとして運轉を誤り同町本町時計商松原芳郎さん方え突入陳列棚其の他を破壞した損害二十五萬圓、なお近くで遊んでいた小供も同時に突きとばし全治一週間の傷を負はした

高校の卒業式

期日決定さる

平市內の高等學校の卒業式は磐城高校の三月一日、ついで磐城女子高校、平工業高校は三月三日、平商業高校は三日六日に行われる

列車取締り

平地區署では二十七日常磐線上り二二二列車平着一時二十分を平＝原町間を警乘取締りを行い無主物精米四百キロを押收惡質違反者仙台市小田原町佐々木キヨ子（三四）等四名を地區署え拘置した、同じく平鐵道公安室では常磐線上り二〇六列車平着三時三分急行を平驛で取締り精米二百キロを押收した

四ツ倉で漁船大破

漁夫一名死亡し數名負傷

二十七日午前一時四十分頃久の濱町江の網苅伊之吉さん所有の漁船八幡丸（八五トン）は四ツ倉港口で激浪のため船体を三ツに折られ乘組員十四名は海岸に泳ぎついたが漁夫鈴木重吉さん（四〇）は水死した、數名輕傷者が出た

平食糧事務所で

農業調査を實施

平食糧事務所では三月三日午前九時から地方事務所に於て管下各町村の擔當者を招き昭和二十六年度の麥類作付面積及農家の主食手持現在高の調査打合會を行う事となつた

野良犬に噛れ

赤ちやん重傷

內郷町白水濱井場常磐炭礦內郷鑛建築工手北畠吉次郎さんの長女フミ子さん（生後六ケ月）は二十五日正午頃寢ているところを野良犬に頰をかまれて全治一ケ月の重傷を負つた、隣の中目トノさんが泣き聲に氣づいてかけつけたもので野良犬は近所の子供に捕えられた

小名濱の火事

二十六日午後一時三十分頃小名濱町住吉農業野崎左四郎さん（四五）方の二階建物置より出火同物置を全燒した損害約五十萬圓原因は同氏の息子（七才）と近所の子供（七才）二名の火遊びから

小田礦の金ヘン泥

平地區署に擧がる

二十二日夜好間村小田炭鑛機電作業所から同村北好間日屋關根榮吉（五〇）同採炭夫木村年光（三三）の兩名は三心鉛被ケーブル線七十六貫五百匁、約十萬圓相當を盜み二十六日平地區署え擧つた

大昭炭礦坑內係

ハッパで重傷

山田村大昭第三坑丸充鑛の坑內係員片寄宏さん（四七）は二十六日午後八時頃ハッパの不發を處理中爆發し左眼失明左指三本切斷の重傷を負つた

小名濱便り

小名濱町上横町自性院現住職竹村蓮氏（七八）は身大僧正の資格を有し一宗の管長たるべき地位にあり且つ野洲出流山滿願寺第十六世として佛德を大衆に投け德化の大なるものがあつたが昭和四年秋第十七世住職として竹村敎智師に禪り小名濱町自性院を閑居寺として頹廢せる自性院の再興に手を染めたのである、翌昭和五年忽ち自性院本堂及、庫裡を建立し檀徒の啓蒙と佛心の高揚に勉めた、昭和十二年七月支那事變の勃發と共に遺家族救護の溫い手を伸べ各寺院の住職を統率して、能く佛佗の大慈悲の尊い精神を奮與して戰時影響を再轉せしむる事に努力し、戰禍の深刻さを加へ來たるに至つては奉公心の發渾に揮身の努力を拂ふなど他の企及し難い幾多の功績は斯界を通じて社會の各層に波及して精神作興に寄與する處の大なるものがあつた、終戰後は人心の動搖を戒め、劫後必らず來たらむとする思想攪亂の復興に力を致す等普通一般の僧侶と同日の談ではない隱れたる勳功擧げて數ふべきでない、竹村大僧正師は七十八才の高齢を以て精神界に立ちいささかも壯者に異る處なきは世の知る處なるが持疾のリューマチスは手足をおかし室內すら杖にもたらざれば步行も出來難い事情である處から出流山の舊巢を懷かしく、靜かに餘生を送る靜寂の地たるにあこがれ、愈々三月六日野洲出流山に歸山する決心をもらした、師に靜かに語る處を聞くと、師をお迎いしたる小野しん平佐伯三郞兩氏と初め壇家特志家が何れも師より若年にして他界して居るなどを深く想い、あじきなき浮世に終止符をつけて歸山を志したものと見る節が多いが二十三年の永い間の閑居生活から、更に至靜、至寂の境地に向つて隱棲し給ふ事となつた自性院には黑澤智雲師を止め後營にはいささかも事缺かぬ事を主として歸山する事で檀家の有志は師がこの發表に晴天のへきれきの如く且驚き且つ慈父に別るゝ悲痛の中に師の歸山を惜んで居るが、師の心は既に出流山に飛び思ひ止まる氣風もなく其日の一日でも遲れらるゝ事を願つて居る狀勢である

あらゆる印刷は……
大和田
印刷所え

外科
外科一般
整形外科
性病科
皮膚科
肛門科
婦人科
松村　亨
胃腸
內科
胃腸科
呼吸病科
神經病科
放射線科
小林喜久雄
松村醫院
平市南町　電話一〇七番

伊藤齒科醫院
伊藤一人
平才槌小路　電三四五

鈴木齒科醫院
鈴木與一郎
平市南町　電四七八番

電
9
99
999
平五丁目

優秀カメラと
現象、密着、引伸は
最高技術と親切な……
飯田カメラ店へ
紺屋町　聚樂館前

絶對
徳用　文化木炭　厚生大臣推賞
製造販賣（卸＝小賣＝配達迅速）
〜各種燃料〜取扱　有限會社　共榮燃料工業所
平市正月町66（電話三〇四）
小名濱出張所（登記所前）